(19)日本国特許庁(JP)　(12)公表特許公報(A)　(11)特許出願公表番号
特表2013-510031
(P2013-510031A)
(43)公表日　平成25年3月21日(2013.3.21)

(51)Int.Cl.	F I		テーマコード（参考）
B62B 3/02 (2006.01)	B62B 3/02	H	3D050

審査請求 有　予備審査請求 未請求　（全 17 頁）

(21)出願番号　特願2012-535884 (P2012-535884)
(86)(22)出願日　平成21年11月5日 (2009.11.5)
(85)翻訳文提出日　平成24年4月16日 (2012.4.16)
(86)国際出願番号　PCT/ES2009/070481
(87)国際公開番号　WO2011/054978
(87)国際公開日　平成23年5月12日 (2011.5.12)

(71)出願人　505291734
ソシエダッド・エスパニョーラ・デ・エレクトロメディシナ・イ・カリダッド・ソシエダッド・アノニマ
スペイン国、２８１１０　アルヘテ、ピー・アイ・リオ・デ・ジャネイロ、ペラヤ９番
(74)代理人　100118913
弁理士　上田　邦生
(74)代理人　100112737
弁理士　藤田　考晴
(74)代理人　100136168
弁理士　川上　美紀

最終頁に続く

(54)【発明の名称】横移動用装置

(57)【要約】
本発明に係る横移動用装置は、前記装置に取り付けられている１組の可搬式Ｘ線機器等の要素を横方向に移動させることができるように設計されている。

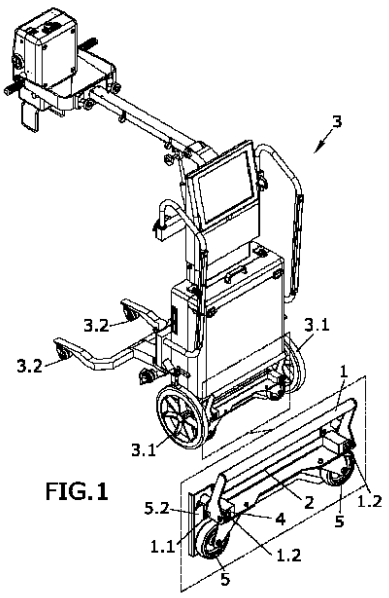


FIG.1

【特許請求の範囲】
【請求項１】
枠（２）に関節接続された作動ペダル（１）に対して取り付けられたプーリ（１．２）を備え、
前記プーリ（１．２）は、前記ペダル（１）を作動させるとガイド（４）によって変位し、それにより、前記プーリ（１．２）、前記ガイド（４）およびこれらガイド（４）に取り付けられた車輪（５）が、前記枠（２）に対して鉛直方向に変位する、横移動用装置。
【請求項２】
前記枠（２）は移動式要素またはユニット（３）に連結されている、請求項１に記載の横移動用装置。
【請求項３】
非作動位置では、すなわちペダル（１）を作動させていない場合、前記車輪（５）は、前記移動式ユニット（３）が載っている面（６）から浮上し、この移動式ユニット（３）はそれ自体の支持部（３．１、３．２）によって支持されている、請求項２に記載の横移動用装置。
【請求項４】
前記プーリ（１．２）は、前記ペダル（１）を作動させると前記ガイドに沿って移動し、それにより、前記ペダル（１）の関節部（１．１）に対するプーリ（１．２）の距離を維持するために、前記ガイド（４）は下方に移動し、その結果、前記ガイド（４）に接合されている前記車輪（５）を移動させる、請求項２に記載の横移動用装置。
【請求項５】
前記移動式ユニット（３）は、前記車輪（５）が前記移動式ユニット（３）が載っている前記面（６）に接触すると、前記移動式ユニット（３）が載っている前記面（６）が前記車輪（５）にもたらす反作用の力により上方に移動する、請求項４に記載の横移動用装置。
【請求項６】
前記移動式ユニット（３）の前記支持部（３．１、３．２）は、２つの後輪（３．１）および２つの前案内輪（３．２）である、請求項３に記載の横移動用装置。
【請求項７】
前記移動式ユニット（３）は、その前案内輪（３．２）および当該装置の前記車輪（５）の上に載る、請求項５または６に記載の横移動用装置。
【請求項８】
当該横移動用装置の前記車輪（５）の回転軸（５．１）は、前記移動式ユニット（３）の前記後輪（３．１）の回転軸（３．１．１）に対して垂直であり、それにより、前記移動式ユニット（３）の横方向の移動、すなわち、前記移動式ユニット（３）の前記後輪（３．１）の前進方向に対して垂直な方向の移動が可能になる、請求項７に記載の横移動用装置。
【請求項９】
前記移動式ユニット（３）は１組の可搬式Ｘ線機器を搬送する、請求項２～８のいずれか１項に記載の横移動用装置。
【請求項１０】
当該横移動用装置の前記車輪（５）は、前記枠（２）に設けられている溝（２．２）によって案内される支持部（５．２）を備えている、請求項１に記載の横移動用装置。
【請求項１１】
前記ペダル（１）は、前記枠（２）に設けられている止め具（２．１）と接触する、請求項３に記載の横移動用装置。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】

本発明は、横移動用装置であって、前記装置に取り付けられている１組の可搬式Ｘ線機器等の要素が横方向に移動するのを可能にする装置を提供するように設計されている。

【０００２】

本横移動装置は、その特別な構成により、それが取り付けられている要素の移動方向の転換を可能にする。

【背景技術】

【０００３】

移動式ユニットは、最先端技術において既知であり、関節式前輪の配置と前輪によって設定される方向に従う１組の後輪とを備えた移動式台からなる、電子医学、様々な治療および看護等の様々な用途のために使用されている。

【０００４】

これらの移動式台は、１つの場所から別の場所へ狭い空間を通って移動させる必要がある重量機器を支持し、そうした重量機器は、特に移動式ユニットを後輪の方向に対して横切る方向に移動させる必要がある場合に移動式台の移動を妨げる。

【０００５】

本発明は、移動式ユニットに結合される横移動用装置であって、移動式ユニットの後輪によって画定される方向に対して横切る方向の移動式ユニットの移動を可能にする、横移動用装置を提供することによって、先の不都合を解決する。

【発明の概要】

【課題を解決するための手段】

【０００６】

本発明は、横移動用装置であって、それが取り付けられている要素の移動方向の転換を可能にする装置に関する。

【０００７】

横移動用装置には、前記横移動の枠に対して関節接続される作動ペダルが設けられている。

【０００８】

作動ペダルには堅固なプーリ・ホイールが配置されており、それらは、ペダルを作動させるとガイドに沿って移動する。ペダル関節部とプーリ・ホイールとの間の距離によって、前記ホイールおよびガイドが、横移動用装置の枠に対して垂直方向に変位する。

【０００９】

さらに、ガイドに車輪が堅固に配置され、車輪は、ペダルの作動による垂直方向の同じ移動によって影響を受ける。

【００１０】

横移動用装置の枠は、移動することが望まれる移動式要素またはユニットに取り付けられている。

【００１１】

非作動（ｒｅｓｔｉｎｇ）位置では、すなわちペダルを作動させない場合、車輪は、移動式ユニットがそれ自体の支持部によって支持されているためその移動式ユニットが載っている面に対して持ち上げられる。

【００１２】

ペダルを作動させると、プーリがガイドに沿って移動し、したがって、ペダル関節部に対するガイドの距離を維持するために、前記ガイドは、下方に移動し、結果としてそれに取り付けられている車輪を移動させる。

【００１３】

車輪が、移動式ユニットが載っている面に接触すると、ペダルの作動が続くことにより、移動式ユニットは、それが載っている面が車輪にもたらす反作用の力のために上方に移動する。

【発明の効果】

【００１４】

このように、ここでは、移動式ユニットは、横移動用装置の車輪によって駆動されて、横方向に移動することができる。

【００１５】

本記述報告を、本発明の好ましい実施形態を例示する１組の図面によって補足するが、これに限定されるものではない。

【図面の簡単な説明】

【００１６】

【図１】移動式ユニットに接合された横移動用装置の斜視図である。

【図２】横方向に移動するために装置によって採用される２つの終端位置の直立図であり、上部は非作動位置にあり、下部ではペダルを作動させている。

【図３】左側は図２の断面ＡＡの図であり右側は図２の断面ＢＢの図である。

【発明を実施するための形態】

【００１７】

本発明は、横移動用の装置であって、それが取り付けられている要素の移動方向の転換を可能にする装置に関する。

【００１８】

横移動用装置には、対称的に設けられているそれぞれの関節部（１．１）を介して前記横移動用装置の枠（２）に関節接続されている作動ペダル（１）が設けられており、横移動用装置は、可搬式Ｘ線機器を搬送する移動式ユニット（３）に取り付けられている。

【００１９】

作動ペダル（１）には、ペダルを作動させるとガイド（４）に沿って移動するプーリ（１．２）が設けられている。ペダルを作動させると、関節部（１．１）とプーリ（１．２）との間に画定された回転の半径により、プーリが枠（２）に対して垂直方向に移動し、それにより、ガイド（４）がその方向に引っ張られる。

【００２０】

さらに、ガイド（４）には車輪（５）が堅固に配置されており、車輪は、ペダル（１）の作動により垂直方向におけるプーリ（１．２）およびガイド（１．１）と同じ移動によって影響を受ける。

【００２１】

非作動位置、すなわちペダル（１）を作動させない場合、車輪（４）は、移動式ユニットがそれ自体の支持部（３．１、３．２）によって支持されているため、その移動式ユニット（３）が可搬式Ｘ線機器とともに載っている面（６）に対して持ち上げられ、上記支持部（３．１、３．２）は、好ましい実施形態のこの例では２つの後輪（３．１）および２つの前案内輪（３．２）である。

【００２２】

この非作動位置では、ペダル（１）は、前記非作動位置を画定する枠（２）に位置する止め具（２．１）に接触している。

【００２３】

横移動用装置の車輪（５）が、移動式ユニットが可搬式Ｘ線機器とともに載っている（３）面（６）と接触すると、ペダル（１）の作動が続くことにより、移動式ユニット（３）および可搬式機器は、前案内輪（３．２）および横移動用装置の車輪（５）の上に載っている移動式ユニット（３）とともに、横移動装置の車輪（５）に対して面（６）がもたらす反作用の力により上方に移動する。

【００２４】

横移動用装置の車輪（５）には、支持部（５．２）が設けられており、それは、枠（２）の垂直移動を容易にする、枠（２）に設けられている溝（２．２）によって案内される。

【００２５】

横移動用装置の車輪（５）の回転軸（５．１）は、移動式ユニット（３）の後輪（３．１）の回転軸（３．１．１）に対して垂直であり、それにより、移動式ユニット（３）お

よび可搬式Ｘ線機器の横方向の移動、すなわち、移動式ユニット（３）の後輪（３．１）の前進方向に対して垂直な方向の移動が可能になる。

【００２６】

本発明の本質的な特徴は、非限定的に記載しているその構成要素の材料、形態、寸法および配置のいかなる変形によっても変えられず、これは、専門家がそれを再現するのに十分である。

【図１】

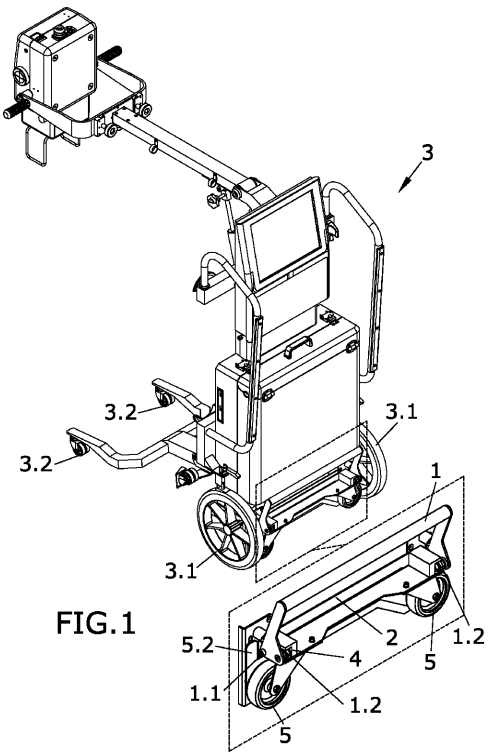


FIG.1

【図２】

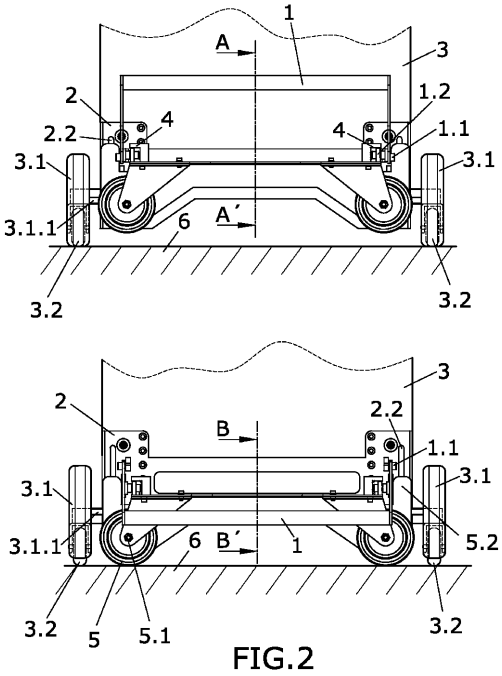


FIG.2

【図３】

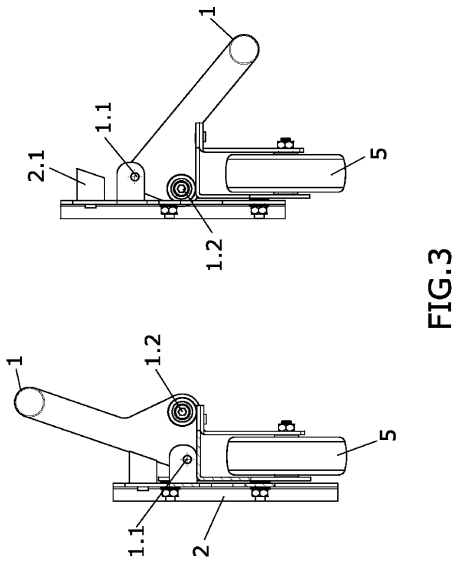


FIG.3

【手続補正書】
【提出日】平成24年5月8日(2012.5.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
枠（２）に関節接続された作動ペダル（１）に対して取り付けられたプーリ（１．２）を備え、
前記プーリ（１．２）は、前記ペダル（１）を作動させるとガイド（４）によって変位し、それにより、前記プーリ（１．２）、前記ガイド（４）およびこれらガイド（４）に取り付けられた車輪（５）が、前記枠（２）に対して鉛直方向に変位する、移動式要素またはユニット（３）のための横移動用装置。
【請求項２】
前記枠（２）は移動式要素またはユニット（３）に連結されている、請求項１に記載の横移動用装置。
【請求項３】
非作動位置では、すなわちペダル（１）を作動させていない場合、前記車輪（５）は、前記移動式ユニット（３）が載っている面（６）から浮上し、この移動式ユニット（３）はそれ自体の支持部（３．１、３．２）によって支持されている、請求項２に記載の横移動用装置。
【請求項４】
前記プーリ（１．２）は、前記ペダル（１）を作動させると前記ガイドに沿って移動し

、それにより、前記ペダル（１）の関節部（１．１）に対するプーリ（１．２）の距離を維持するために、前記ガイド（４）は下方に移動し、その結果、前記ガイド（４）に接合されている前記車輪（５）を移動させる、請求項２に記載の横移動用装置。
【請求項５】
前記移動式ユニット（３）は、前記車輪（５）が前記移動式ユニット（３）が載っている前記面（６）に接触すると、前記移動式ユニット（３）が載っている前記面（６）が前記車輪（５）にもたらす反作用の力により上方に移動する、請求項４に記載の横移動用装置。
【請求項６】
前記移動式ユニット（３）の前記支持部（３．１、３．２）は、２つの後輪（３．１）および２つの前案内輪（３．２）である、請求項３に記載の横移動用装置。
【請求項７】
前記移動式ユニット（３）は、その前案内輪（３．２）および当該装置の前記車輪（５）の上に載る、請求項５または６に記載の横移動用装置。
【請求項８】
当該横移動用装置の前記車輪（５）の回転軸（５．１）は、前記移動式ユニット（３）の前記後輪（３．１）の回転軸（３．１．１）に対して垂直であり、それにより、前記移動式ユニット（３）の横方向の移動、すなわち、前記移動式ユニット（３）の前記後輪（３．１）の前進方向に対して垂直な方向の移動が可能になる、請求項７に記載の横移動用装置。
【請求項９】
前記移動式ユニット（３）は１組の可搬式Ｘ線機器を搬送する、請求項２～８のいずれか１項に記載の横移動用装置。
【請求項１０】
当該横移動用装置の前記車輪（５）は、前記枠（２）に設けられている溝（２．２）によって案内される支持部（５．２）を備えている、請求項１に記載の横移動用装置。
【請求項１１】
前記ペダル（１）は、前記枠（２）に設けられている止め具（２．１）と接触する、請求項３に記載の横移動用装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は、横移動用装置であって、前記装置に取り付けられている１組の可搬式Ｘ線機器等の要素が横方向に移動するのを可能にする装置を提供するように設計されている。
【０００２】
本横移動用装置は、その特別な構成により、それが取り付けられている要素の移動方向の転換を可能にする。
【背景技術】
【０００３】
移動式ユニットは、最先端技術において既知であり、関節式前輪の配置と前輪によって設定される方向に従う１組の後輪とを備えた移動式台からなる、電子医学、様々な治療および看護等の様々な用途のために使用されている。
【０００４】
これらの移動式台は、１つの場所から別の場所へ狭い空間を通って移動させる必要がある重量機器を支持し、そうした重量機器は、特に移動式ユニットを後輪の方向に対して横

切る方向に移動させる必要がある場合に移動式台の移動を妨げる。
【０００５】
本発明は、移動式ユニットに結合される横移動用装置であって、移動式ユニットの後輪によって画定される方向に対して横切る方向の移動式ユニットの移動を可能にする、横移動用装置を提供することによって、先の不都合を解決する。
【０００６】
最先端技術において、横移動用の種々の装置が知られており、特許文献１の特許には、調整可能な車輪アセンブリを有する可搬式バスケットボール・ゴール・システムが開示されている。可搬式バスケットボール・ゴール・システムは、剛性のポール、支持基部、調整可能車輪アセンブリおよび係合部材を備えることができる。支持基部は、全体的に高い位置に剛性のポールを保持するように構成されている。調整可能な車輪アセンブリは、支持基部に接続されており、係合位置および係合解除位置を有している。係合位置では、車輪アセンブリは、競技面と支持可能に係合する。係合解除位置では、車輪アセンブリは、競技面と支持可能に係合することができない。調整可能な車輪アセンブリを、支持基部に摺動可能に結合することができる。調整可能な車輪アセンブリを、カム面に結合された係合部材によって作動させることができる。カム面は、フォロアと相互作用して、調整可能な車輪アセンブリを支持可能係合と支持不可能係合との間で遷移させることができる。
【０００７】
さらに、特許文献２には、積荷を搬送する移動式台が開示されている。
【０００８】
最後に、特許文献３には、アームを介して荷台の前部に昇降自在に取り付けられるとともに、地面に接触すると長手方向を前後に回転するように設計された車輪と、支持アームを介して上記アームに昇降自在に取り付けられるとともに、地面に接触すると横方向を左右に回転するように設計された車輪と、油圧シリンダを介して荷台に取り付けられるとともに、シリンダを作用させるポンピングハンドルの回転により方向を変換させることができる後輪とを有するトラックが開示されている。
【先行技術文献】
【特許文献】
【０００９】
【特許文献１】米国特許第６４３２００３号
【特許文献２】仏国特許第１５２６６９４号
【特許文献３】欧州特許出願公開第６２８４６３号
【発明の概要】
【課題を解決するための手段】
【００１０】
本発明は、横移動用装置であって、それが取り付けられている要素の移動方向の転換を可能にする装置に関する。
【００１１】
横移動用装置には、前記横移動の枠に対して関節接続される作動ペダルが設けられている。
【００１２】
作動ペダルには堅固なプーリ・ホイールが配置されており、それらは、ペダルを作動させるとガイドに沿って移動する。ペダル関節部とプーリ・ホイールとの間の距離によって、前記ホイールおよびガイドが、横移動用装置の枠に対して垂直方向に変位する。
【００１３】
さらに、ガイドに車輪が堅固に配置され、車輪は、ペダルの作動による垂直方向の同じ移動によって影響を受ける。
【００１４】
横移動用装置の枠は、移動することが望まれる移動式要素またはユニットに取り付けられている。

【００１５】
非作動（ｒｅｓｔｉｎｇ）位置では、すなわちペダルを作動させない場合、車輪は、移動式ユニットがそれ自体の支持部によって支持されているためその移動式ユニットが載っている面に対して持ち上げられる。
【００１６】
ペダルを作動させると、プーリがガイドに沿って移動し、したがって、ペダル関節部に対するガイドの距離を維持するために、前記ガイドは、下方に移動し、結果としてそれに取り付けられている車輪を移動させる。
【００１７】
車輪が、移動式ユニットが載っている面に接触すると、ペダルの作動が続くことにより、移動式ユニットは、それが載っている面が車輪にもたらす反作用の力のために上方に移動する。
【発明の効果】
【００１８】
このように、ここでは、移動式ユニットは、横移動用装置の車輪によって駆動されて、横方向に移動することができる。
【００１９】
本記述報告を、本発明の好ましい実施形態を例示する１組の図面によって補足するが、これに限定されるものではない。
【図面の簡単な説明】
【００２０】
【図１】移動式ユニットに接合された横移動用装置の斜視図である。
【図２】横方向に移動するために装置によって採用される２つの終端位置の直立図であり、上部は非作動位置にあり、下部ではペダルを作動させている。
【図３】左側は図２の断面ＡＡの図であり右側は図２の断面ＢＢの図である。
【発明を実施するための形態】
【００２１】
本発明は、横移動用の装置であって、それが取り付けられている要素の移動方向の転換を可能にする装置に関する。
【００２２】
横移動用装置には、対称的に設けられているそれぞれの関節部（１．１）を介して前記横移動用装置の枠（２）に関節接続されている作動ペダル（１）が設けられており、横移動用装置は、可搬式Ｘ線機器を搬送する移動式ユニット（３）に取り付けられている。
【００２３】
作動ペダル（１）には、ペダルを作動させるとガイド（４）に沿って移動するプーリ（１．２）が設けられている。ペダルを作動させると、関節部（１．１）とプーリ（１．２）との間に画定された回転の半径により、プーリが枠（２）に対して垂直方向に移動し、それにより、ガイド（４）がその方向に引っ張られる。
【００２４】
さらに、ガイド（４）には車輪（５）が堅固に配置されており、車輪は、ペダル（１）の作動により垂直方向におけるプーリ（１．２）およびガイド（１．１）と同じ移動によって影響を受ける。
【００２５】
非作動位置、すなわちペダル（１）を作動させない場合、車輪（５）は、移動式ユニットがそれ自体の支持部（３．１、３．２）によって支持されているため、その移動式ユニット（３）が可搬式Ｘ線機器とともに載っている面（６）に対して持ち上げられ、上記支持部（３．１、３．２）は、好ましい実施形態のこの例では２つの後輪（３．１）および２つの前案内輪（３．２）である。
【００２６】
この非作動位置では、ペダル（１）は、前記非作動位置を画定する枠（２）に位置する

止め具（２．１）に接触している。

【００２７】

横移動用装置の車輪（５）が、移動式ユニットが可搬式Ｘ線機器とともに載っている（３）面（６）と接触すると、ペダル（１）の作動が続くことにより、移動式ユニット（３）および可搬式機器は、前案内輪（３．２）および横移動用装置の車輪（５）の上に載っている移動式ユニット（３）とともに、横移動装置の車輪（５）に対して面（６）がもたらす反作用の力により上方に移動する。

【００２８】

横移動用装置の車輪（５）には、支持部（５．２）が設けられており、それは、枠（２）の垂直移動を容易にする、枠（２）に設けられている溝（２．２）によって案内される。

【００２９】

横移動用装置の車輪（５）の回転軸（５．１）は、移動式ユニット（３）の後輪（３．１）の回転軸（３．１．１）に対して垂直であり、それにより、移動式ユニット（３）および可搬式Ｘ線機器の横方向の移動、すなわち、移動式ユニット（３）の後輪（３．１）の前進方向に対して垂直な方向の移動が可能になる。

【００３０】

本発明の本質的な特徴は、非限定的に記載しているその構成要素の材料、形態、寸法および配置のいかなる変形によっても変えられず、これは、専門家がそれを再現するのに十分である。

【国際調査報告】

INFORME DE BÚSQUEDA INTERNACIONAL

Solicitud internacional N°
PCT/ES2009/070481

A. CLASIFICACIÓN DEL OBJETO DE LA SOLICITUD
INV. B62B3/00

De acuerdo con la Clasificación Internacional de Patentes (CIP) o según la clasificación nacional y CIP.

B. SECTORES COMPRENDIDOS POR LA BÚSQUEDA

Documentación mínima buscada (sistema de clasificación seguido de los símbolos de clasificación)
B62B

Otra documentación consultada, además de la documentación mínima, en la medida en que tales documentos formen parte de los sectores comprendidos por la búsqueda

Bases de datos electrónicas consultadas durante la búsqueda internacional (nombre de la base de datos y, si es posible, términos de búsqueda utilizados) EPO-Internal, WPI Data

C. DOCUMENTOS CONSIDERADOS RELEVANTES

Categoría*	Documentos citados, con indicación, si procede, de las partes relevantes	Relevante para las reivindicaciones N°
A	US 6 432 003 B1 (VAN NIMWEGEN EDWARD G [US]) 13 de Agosto 2002 (13-08-2002) Columna 5, Linea 66 -Columna 6, Linea 7 Figuras 4, 5	1-11
A	FR 1 526 694 A (AUTOSET PRODUCTION LTD) 24 de Mayo 1968 (24-05-1968) Todo el Documento	6,8
A	EP 0 628 463 A1 (OKUDAYA GIKEN CO [JP]) 14 de Diciembre 1994 (14-12-1994) Columna 2, Lilnea 32 - Linea 43; Figuras 1,2,3	1-3,5-8, 11
A	DE 37 12 915 A1 (MUELLER HANS JOACHIM) 29 de Octubre 1987 (29-10-1987) Columan 2, Linea 4 - Linea 63; Figuras 1 ,2, 3	1-5,8, 10,11

-/--

[X] En la continuación del Recuadro C se relacionan otros documentos

[X] Los documentos de familias de patentes se indican en el Anexo

* Categorías especiales de documentos citados:
"A" documento que define el estado general de la técnica no considerado como particularmente relevante.
"E" solicitud de patente o patente anterior pero publicada en la fecha de presentación internacional o en fecha posterior.
"L" documento que puede plantear dudas sobre una reivindicación de prioridad o que se cita para determinar la fecha de publicación de otra cita o por una razón especial (como la indicada).
"O" documento que se refiere a una divulgación oral, a una utilización, a una exposición o a cualquier otro medio.
"P" documento publicado antes de la fecha de presentación internacional pero con posterioridad a la fecha de prioridad reivindicada.
"T" documento ulterior publicado con posterioridad a la fecha de presentación internacional o de prioridad que no pertenece al estado de la técnica pertinente pero que se cita por permitir la comprensión del principio o teoría que constituye la base de la invención.
"X" documento particularmente relevante; la invención reivindicada no puede considerarse nueva o que implique una actividad inventiva por referencia al documento aisladamente considerado.
"Y" documento particularmente relevante; la invención reivindicada no puede considerarse que implique una actividad inventiva cuando el documento se asocia a otro u otros documentos de la misma naturaleza, cuya combinación resulta evidente para un experto en la materia.
"&" documento que forma parte de la misma familia de patentes.

Fecha en que se ha concluido efectivamente la búsqueda internacional	Fecha de expedición del informe de búsqueda internacional
16 July 2010	28/07/2010
Nombre y dirección postal de la Administración encargada de la búsqueda internacional European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL – 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040. Fax: (+31-70) 340-3016	Funcionario autorizado Wochinz, Reinmar
N° de fax	N° de teléfono

Formulario PCT/ISA/210 (segunda hoja) (Julio 2008)

INFORME DE BÚSQUEDA INTERNACIONAL

Solicitud internacional Nº

PCT/ES2009/070481

C (continuación). DOCUMENTOS CONSIDERADOS RELEVANTES

Categoría*	Documentos citados, con indicación, si procede, de las partes relevantes	Relevante para las reivindicaciones Nº
A	US 5 667 230 A (RILEY DAVID M [US] ET AL) 16 de Septiembre 1997 (16-09-1997) * Resumen; Figura 1	1-3,6-8, 10,11

INFORME DE BÚSQUEDA INTERNACIONAL

Información relativa a miembros de familias de patentes

Solicitud internacional Nº
PCT/ES2009/070481

US 6432003	B1	13-08-2002	US	6916257	B1	12-07-2005
			US	2006276272	A1	07-12-2006
			US	2005070381	A1	31-03-2005
FR 1526694	A	24-05-1968	NINGUNO			
EP 0628463	A1	14-12-1994	CH	689158	A5	13-11-1998
			CN	1100698	A	29-03-1995
			DE	4340403	A1	15-12-1994
			DE	4420460	A1	15-12-1994
			FR	2707231	A1	13-01-1995
			GB	2278813	A	14-12-1994
			IT	RM940371	A1	12-12-1994
			IT	RM970221	U4	12-12-1994
			JP	6344922	A	20-12-1994
			JP	8005383	B	24-01-1996
			SE	508201	C2	14-09-1998
			SE	9401999	A	12-12-1994
			US	5516128	A	14-05-1996
DE 3712915	A1	29-10-1987	NINGUNO			
US 5667230	A	16-09-1997	NINGUNO			

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/ES2009/070481

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
INV. B62B3/00
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
B62B

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practical, search terms used)
EPO-Internal, WPI Data

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	US 6 432 003 B1 (VAN NIMWEGEN EDWARD G [US]) 13 August 2002 (2002-08-13) column 5, line 66 - column 6, line 7; figures 4, 5	1-11
A	FR 1 526 694 A (AUTOSET PRODUCTION LTD) 24 May 1968 (1968-05-24) the whole document	6,8
A	EP 0 628 463 A1 (OKUDAYA GIKEN CO [JP]) 14 December 1994 (1994-12-14) column 2, line 32 - line 43; figures 1, 5, 7, 8	1-3,5-8, 11
A	DE 37 12 915 A1 (MUELLER HANS JOACHIM) 29 October 1987 (1987-10-29) column 2, line 4 - line 63; figures 1, 2, 3	1-5,8, 10,11

-/--

[X] Further documents are listed in the continuation of Box C. [X] See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
"E" earlier document but published on or after the international filing date
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed
"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art.
"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
16 July 2010	28/07/2010

Name and mailing address of the ISA/	Authorized officer
European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016	Wochinz, Reinmar

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/ES2009/070481

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	US 5 667 230 A (RILEY DAVID M [US] ET AL) 16 September 1997 (1997-09-16) * abstract; figure 1	1-3,6-8, 10,11

Form PCT/ISA/210 (continuation of second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No
PCT/ES2009/070481

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
US 6432003 B1	13-08-2002	US 6916257 B1	12-07-2005
		US 2006276272 A1	07-12-2006
		US 2005070381 A1	31-03-2005
FR 1526694 A	24-05-1968	NONE	
EP 0628463 A1	14-12-1994	CH 689158 A5	13-11-1998
		CN 1100698 A	29-03-1995
		DE 4340403 A1	15-12-1994
		DE 4420460 A1	15-12-1994
		FR 2707231 A1	13-01-1995
		GB 2278813 A	14-12-1994
		IT RM940371 A1	12-12-1994
		IT RM970221 U4	12-12-1994
		JP 6344922 A	20-12-1994
		JP 8005383 B	24-01-1996
		SE 508201 C2	14-09-1998
		SE 9401999 A	12-12-1994
		US 5516128 A	14-05-1996
DE 3712915 A1	29-10-1987	NONE	
US 5667230 A	16-09-1997	NONE	

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW,GH,GM,KE,LS,MW,MZ,NA,SD,SL,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,MD,RU,TJ,TM),EP(AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV,MC,MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IS,JP,KE,KG,KM,KN,KP,KR,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LT,LU,LY,MA,MD,ME,MG,MK,MN,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PE,PG,PH,PL,PT,RO,RS,RU,SC,SD,SE,SG,SK,SL,SM,ST,SV,SY,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN,ZA,ZM,ZW

(72)発明者 イルデフォンソ モレノ ヴァレーオ
スペイン マドリッド Ｅ－２８１１０ アルヘテ ピー．アイ． リオ デ ジャネイロ ９ ペラヤ
(72)発明者 シモン ペドロ ゴンザレス ムーニョス
スペイン マドリッド Ｅ－２８１１０ アルヘテ ピー．アイ． リオ デ ジャネイロ ９ ペラヤ

Ｆターム(参考) 3D050 AA11 AA13 BB08 BB09 DD01 DD03 EE08 EE15 EE18 FF03 KK03